



2020.11.29

MESSAGE NOTES

ジーザススタイル
ヨハネの福音書 4章 1~26節
Loyd Flaherty

人間は自分と似た人に自然と引きつけられる。似た者同士かたまっていて、どうやって世に福音を伝えていけるの？

福音を広めて世に手を差し伸べていくイエス様のスタイル：
ヨハネの福音書 4:1-26 イエスとサマリアの女

1. 自分と似ていない人と話す

ヨハネの福音書 4:9

そのサマリアの女は言った。「あなたはユダヤ人なのに、どうしてサマリアの女の私に、飲み水をお求めになるのですか。」ユダヤ人はサマリア人と付き合いをしなかったのである。

本物であること

イエスは旅で疲れており、水を飲みたかった。この誰にでもある必要を通して、人と関わり、本物の関係を築きやすくした。

人と繋がる

イエスは誰にでもある必要を通して人と関わった。この場合は水だった。

2. もっと人の話を聞くことにオープンになると...

より深く分かち合うためにイエスは良いタイミングを探した。(ヨハネ 4:15)

3. 福音は単なる言葉だけではなく力と共に来る

イエスは、超自然的な知識なしでは誰も知り得ないであろう彼女の素性について知っていることを見せる。

4. 話すタイミングがやって来た時、完全な福音を伝えることに躊躇しないで

ヨハネの福音書 4章 25~26節

女はイエスに言った。「私は、キリストと呼ばれるメシアが来られることを知っています。その方が来られるとき、一切のことを私たちに知らせてくださるでしょう。」イエスは言われた。「あなたと話しているこのわたしがそれです。」

イエスとサマリアの女 (ヨハネの福音書 4章 1~26節)